

平成14年2月1日

各位

兵庫県西宮市鳴尾浜1丁目22番13  
エスフーズ株式会社  
取締役社長 森島征夫  
(コード番号 2292 東証・大証各一部)  
(お問い合わせ先)  
常務取締役 中山 稔  
電話番号 0798-43-1065(代表)

通期（連結及び単体）業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、昨年10月16日の中間決算発表時に公表した平成14年2月期（平成13年3月1日～平成14年2月28日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 当期の業績予想数値の修正（平成13年3月1日～平成14年2月28日）

(1)連結

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	48,000	900	350
今回修正予想 (B)	42,500	600	△1,950
増減額 (B - A)	△5,500	△300	△2,300
増減率 (%)	△11.4	△33.3	—
(ご参考) 前期業績 (平成13年2月期)	54,649	2,259	1,093

(金額の単位：百万円)

(2)単体

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	44,000	1,000	500
今回修正予想 (B)	40,000	600	△1,800
増減額 (B - A)	△4,000	△400	△2,300
増減率 (%)	△9.1	△40.0	—
(ご参考) 前期業績 (平成13年2月期)	50,427	2,101	1,052

(金額の単位：百万円)

2. 修正の理由

単体業績予想の修正について

昨年9月に国内最初のBSE（牛海綿状脳症）が発生して以来、牛肉およびバラエティーミートの消費が激減し市場環境は最悪なものとなり、風評的被害が当業界に広がりました。この多大な影響を受けて大幅な売上減少となること、およびこの特殊かつ異常な要因によるたな卸評価損と販売損失による損失約13億円、また局面打開のリエンジニアリングの一環として新設子会社による資産活用を図るため船橋第二工場他の資産譲渡にともなう固定資産処分損約21億円、これらに加え、株式市場の低迷による投資有価証券の評価損等が特別損失として見込まれるため、上記のとおり業績予想を修正いたします。

連結業績予想の修正について

主として単体業績予想の修正により連結業績予想の修正を行うものです。

以上